

SONY®

ユーザーガイド

ワイヤレスモノラル
ヘッドセット

MBH20

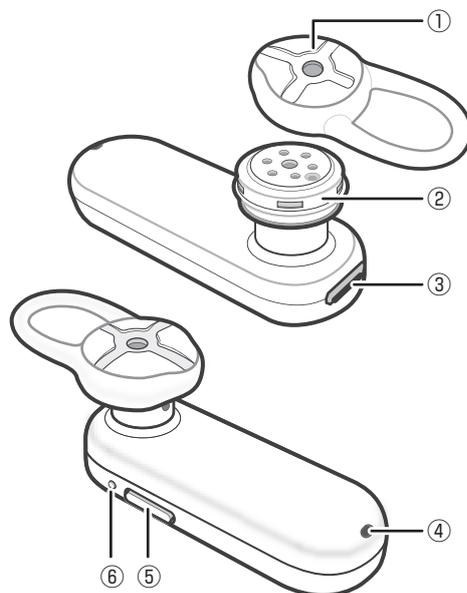
2015年1月(第1版)

目次

製品の概要	3
各部の名称	3
本機の使いかた	4
充電する	4
通知 LED について（充電時）	4
電源をオン／オフにする	4
リセットする	4
接続する	5
本機を使う	5
モードを使いわける	6
主な仕様	7
Legal information	8

製品の概要

各部の名称



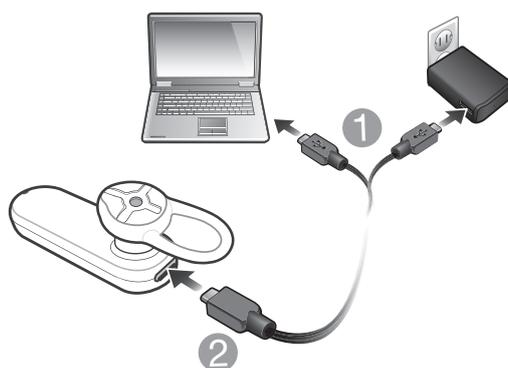
- | | |
|---|---------------|
| ① | スピーカーカバー |
| ② | スピーカー |
| ③ | microUSB 接続端子 |
| ④ | マイク |
| ⑤ | 電源／通話キー |
| ⑥ | 通知 LED |

本機の使いかた

充電する

はじめてお使いになるときは、約 2.5 時間充電してください。また、通知 LED が赤色で点滅しているときは電池残量が少なくなっていますので、充電することをおすすめします。

- 1 付属の microUSB ケーブルを AC アダプターまたはパソコンに接続する
 - AC アダプターはコンセントに差し込みます。
 - AC アダプターは付属されていません。
- 2 付属の microUSB ケーブルを本機の microUSB 接続端子に接続する



通知 LED について（充電時）

LED の状態	通知内容
赤色で点灯	充電中
緑色で点灯	充電完了

電源をオン／オフにする

電源をオンにする

- 1 通知 LED が緑色で点灯するまで電源／通話キーを長押し（約 3 秒）する

💡 ヒント

- はじめて本機の電源をオンにしたときは、通知 LED が緑色で点滅し、ペアリングモードになります。

！ 注意

- 電池残量が少ないと電源をオンにすることができません。電源をオンにすることができない場合は、充電してください。

電源をオフにする

- 1 通知 LED が赤色で 1 回点滅するまで電源／通話キーを長押し（約 5 秒）する

リセットする

本機をリセットする

本機が予期しない動作をした場合は、本機をリセットしてください。ただし、リセットするとペアリングされた機器に関する情報がすべて削除されます。

- 1 本機の電源をオフにする
- 2 通知 LED が緑色で点滅した後いったんオフになり、再度緑色で点滅するまで電源／通話キーを長押し（約 14 秒）する

接続する

はじめて本機と組み合わせて使う場合は、最初にペアリング（機器登録）をしてください。

💡 ヒント

- 最大 8 台の機器までペアリング（機器登録）が可能です。
- 1 接続する機器の *Bluetooth* 機能がオンになっていることを確認する
 - 2 本機の電源をオフにする
 - 3 通知 LED が緑色で点滅するまで本機の電源／通話キーを長押し（約 6 秒）する
 - 4 接続する機器で本機「MBH20」を検索し、画面の指示に従って接続する
 - パスキーの入力を要求された場合は「0000」を入力してください。

本機を使う

本機にスピーカーカバーを取り付けた状態で耳に装着します。



通話する

■ 着信に応答する

着信音が聞こえたら、電源／通話キーを押します。

- 着信中は通知 LED が緑色で点滅します。

■ 通話を終了する

通話中に電源／通話キーを押します。

■ 着信を拒否する

着信音が聞こえたら、電源／通話キーを長押し（約 2 秒）します。

■ キャッチホンに응答する

通話中に着信音が聞こえたら、電源／通話キーを押します。それまでの通話は保留になります。

電源／通話キーを 2 回短く押すと、現在の通話を保留にして他の通話に切り替えることができます。

■ キャッチホンを拒否する

通話中に着信音が聞こえたら、電源／通話キーを長押し（約 2 秒）します。

■ 電話をかける

接続されている機器を操作して電話をかけます。

呼び出し中に発信を中止するには、電源／通話キーを押します。

■ 音声を転送する

本機で通話中に通話／電源キーを通知音がするまで長押しすると、接続された機器に音声を転送することができます。また、接続された機器を操作して音声を転送することもできます。

接続された機器で通話中に通話／電源キーを通知音がするまで長押しすると、本機に音声を転送することができます。また、接続された機器を操作して音声を転送することもできます。

音楽・テレビの音声を聴く

本機に接続されている機器で音楽アプリケーションなどを起動し、音楽を再生します。

- 再生、一時停止、曲送りなどの操作は、接続されている機器で行ってください。

💡 ヒント

- 再生中に着信があると音楽が一時停止し、本機から着信音が聞こえます。

音量を調節する

本機に接続されている機器を操作して、通話音量や再生音量を調節します。

- 本機を操作して音量を変更することはできません。

モードを使いわける

本機には「マルチポイントモード」「シングルポイントモード」という2つの接続モードがあります。

マルチポイントモードでは、Xperiaなどの機器を2台接続することができ、両機器から着信を受けることができます。

シングルポイントモードでは、機器1台と接続できます。

マルチポイントモードで使う

マルチポイントモードで使用するには、2台目の機器もあらかじめ本機とペアリングする必要があります。2台目の機器のペアリングは、「接続する」に従って行ってください。

- 1 本機の電源がオフになっていることを確認する
- 2 通知LEDが緑色で点滅するまで電源／通話キーを長押し（約6秒）する
- 3 電源／通話キーを2回短く押す
 - 通知LEDが黄色で2回点滅すると、マルチポイントモードが有効になります。黄色で2回点滅しない場合は、再度電源／通話キーを2回短く押してください。
- 4 本機の電源をオフにし、再度電源をオンにする
 - 本機の電源がオンになると、ペアリングされた2台の機器と順次接続されます。

！ 注意

- マルチポイントモードで接続できる機器は2台です。

シングルポイントモードで使う

- 1 本機の電源がオフになっていることを確認する
- 2 通知LEDが緑色で点滅するまで電源／通話キーを長押し（約6秒）する
- 3 電源／通話キーを2回短く押す
 - 通知LEDが黄色で1回点滅すると、シングルポイントモードが有効になります。黄色で1回点滅しない場合は、再度電源／通話キーを2回短く押してください。
- 4 本機の電源をオフにし、再度電源をオンにする
 - 本機の電源がオンになると、ペアリングされた1台の機器と接続されます。

！ 注意

- シングルポイントモードでは、本機とペアリング済みで最後に接続した機器と接続が行われます。本機と接続する機器のみBluetooth機能をオンにしてください。

主な仕様

質量	約 8g
Bluetooth® 標準規格	Ver.3.0
Bluetooth® プロファイル	A2DP (SCMS-T 対応) / HFP / HSP
充電端子	microUSB
対応コーデック	SBC
マルチポイント	対応
連続待ち受け時間	最大 300 時間
連続通話時間	最大 7 時間

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

Legal information

Sony MBH20



ご利用になる前に、別紙の取扱説明書リーフレットをお読みください。

本ユーザーガイドは、Sony Mobile Communications Inc.、または各地域の関連会社が保証なしで発行するものです。誤植、不正確な情報、またはプログラムおよび/または機器の改良に伴う記載内容の変更は、予告なく任意の時に Sony Mobile Communications Inc. が行います。当該変更箇所は、本ガイドの改訂版（最新版）に適用されます。

All rights reserved.

©2015 Sony Mobile Communications Inc.

Bluetooth 機器の相互接続性は同一プロファイルに対応している必要があります。

ソニーおよび SONY はソニー株式会社の登録商標です。

「Bluetooth」は Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、当社はライセンスに基づいて使用しています。

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

ここに明示されていない他の権利についても権利を留保します。

詳細は、<http://www.sonymobile.co.jp> を参照してください。

イラストは説明を目的として使用されており、実際のアクセサリーを正確に示すものではありません。

Declaration of Conformity for MBH20

We, Sony Mobile Communications AB of

Nya Vattentorget

SE-221 88 Lund, Sweden

declare under our sole responsibility that our product

Sony type RD-0150

and in combination with our accessories, to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards **EN 300 328:V1.8.1, EN 301 489-7:V1.3.1, EN 301 489-17:V2.2.1 and EN 60 950-1:2006 +A11:2009+A1:2010+A12:2011** following the provisions of, Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment directive 1999/5/EC.

Lund, June 2014

CE 0682

Pär Thuresson,
Quality Officer, SVP, Quality & Customer Services

FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Industry Canada Statement

This device complies with RSS-210 of Industry Canada. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device. This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.



有毒有害物说明

在正常使用条件下，我们的环保使用期限是10年。

部件名称	有毒有害物或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
配件	X	○	○	○	○	○
充电器 (如需要)	X	○	○	○	○	○

O: 表示该有毒有害物在部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。
X: 表示该有毒有害物至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。(打“X”的技术原因是因为目前为止没有可替换技术。)